2025年度 夏期海外短期研修募集要項

1. 海外短期研修とは
本研修は、夏期・春期の休業期間を利用して、本学が協定を締結している大学の付属の語学研修機関等で、異なる言語・文化・歴史に触れながら、短期間で語学力やコミュニケーションスキル、異文化理解力等を磨く派遣プログラムである。

2. 募集プログラム

研修名（受講言語）	定員	研修先	研修期間	総費用概算*
アメリカ語学・文化研修 -アトランタ（英語）	10名	ジョージア工科大学 付属語学学校	2025年8月18日（月）～ 9月12日（金）	約 120万円
アメリカ語学・文化研修 -ボストン（英語）	10名	マサチューセッツ工科大学 MIT xPRO	2025年8月18日（月）～ 8月29日（金）	約 160万円
イギリス語学・文化研修 （英語）	8名	ロンドン大学SOAS IFCELS	2025年8月18日（月）～ 9月5日（金）	約 105万円
カナダ語学・文化研修 （英語）	20名	ウォータールー大学付属 レニソンカレッジ	2025年9月2日（火） ～26日（金）	約 80万円
タイ語学・文化研修 （英語）	10名	マヒドン大学	2025年8月31日（日） ～9月13日（土）	約 30万円
オーストリア語学・文化研修 （ドイツ語）	10名	ウィーン大学語学センター	2025年9月1日（月） ～9月19日（金）	約 55万円
フランス語学・文化研修 （フランス語）	10名	リヨン・カトリック大学 付属語学学校	2025年9月2日（火） ～26日（金）	約 75万円
台湾語学・文化研修 （中国語）	10名	国立台湾師範大学 国語教学センター	2025年8月11日（月） ～29日（金）	約 45万円

＊プログラム費用、宿泊費、渡航費、空港送迎費、海外旅行保険・危機管理サービス加入費用（約20,000円）を含む。外貨は3月10日時点のレートで計算。必ず、実際に支払うこととなる派遣先通貨での金額を、各校のProgram Information Sheetで確認すること。
なお、本概算は、参加人数が定員を満たした場合の概算であるため、応募人数や為替レート等の条件により、変動する。また、本費用にはプログラム参加に必要となる査証の取得費用は含まれていないため、注意すること。

※全てのプログラムについて、国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態が発生したり、派遣先大学の事情によりプログラムの提供が困難となったりする場合には、オンラインプログラムへの切替えやプログラムの中止を決定することがある。

3. 応募説明会
研修の概要及び応募手続き等について説明をする。応募者希望者は必ず参加すること。

日程	時間	説明会参加リンク
4月14日 （月）	12：05 ～12：55	https://teams.microsoft.com/l/meetup-join/19%3ameeting_YzY0N2NlNjAtYzczOS00NGJlLThhMmEtZjFhYmFkYmU5ODdj%40thread.v2/0?context=%7b%22Tid%22%3a%22f2f4969a-9b8f-4d92-939c-455bf916096d%22%2c%22Oid%22%3a%22f3bb6e20-bfcd-4db0-b304-9893cd6db609%22%7d

※後日、kibaco「海外留学協定校情報」に説明会の録画をアップする。応募説明会に参加できなかった、応募説明会後に海外短期研修の募集を確認した等の場合は、本録画を必ず視聴すること。

4. 本研修における支援制度　<u>※給付型（返済の義務無し）</u>

（1）経済支援

本支援は、（3）支援支給のための条件を満たす**<u>参加学生全員</u>**に対し実施する。

【支援内容】

研修名	経済支援金額		
	現地実施の場合		オンラインに変更となった場合
	経済支援金	渡航支援金	
アメリカ語学・文化研修 –アトランタ	70,000円	250,000円	授業料（滞在費その他を除いたもの）の50%相当を支給する。 （ただし、現地実施の場合の経済支援金額を上限とする。） ※外貨から日本円への計算は、本学の規定と換算レートに基づき実施する。
アメリカ語学・文化研修 –ボストン	70,000円	250,000円	
イギリス語学・文化研修	90,000円	250,000円	
カナダ語学・文化研修	70,000円	250,000円	
タイ語学・文化研修	50,000円	150,000円	
オーストリア語学・文化研修	70,000円	250,000円	
フランス語学・文化研修	70,000円	250,000円	
台湾語学・文化研修	50,000円	150,000円	

（2）各種の追加支援

①日本学生支援機構（以下、JASSO）による協定派遣（以下、JASSO奨学金。）

（1）を受給する学生のうち、以下の応募条件を満たす者は、**JASSO奨学金**に応募ができる。

【支援内容】

金額	給付予定人数	選考方法	選考対象となる成績
110,000円	14名	様式3「成績評価係数計算シート」により算出した成績評価係数により選考を実施する。詳細は、5. 応募にかかる手続き（7）参加学生及び各種の追加支援対象者の決定　を確認すること。	<u>○学部1年生、本年度より本学に所属する大学院1年生</u> 卒業した高等学校、大学等における全履修科目の評定平均値 <u>○学部2～4年生、大学院生</u> 前年度の成績（1年間分）

【**JASSO奨学金**への応募条件】

・アメリカ語学・文化研修–アトランタ又はカナダ語学・文化研修を志望している。

・以下の成績要件を満たしている。

学部1年生、本年度より本学に所属する大学院1年生：

高等学校、所属大学等における全履修科目の評定平均値が、5段階評価で3.5以上

学部2～4年生、大学院生：成績評価係数計算シート【様式3】にて計算した成績評価係数が2.3以上

・日本国籍を有している。もしくは日本への永住が許可されている。

・参加学生として決定後、全学共通キャリア教育科目「海外短期異文化研修（英語）」（2単位）を必ず取得する。

②東京都立大学海外短期留学奨励奨学金（以下、奨励奨学金。）
本奨学金は、海外留学の促進を目的として、（1）を受給する学生のうち、成績優秀な学部生に対し、当該学生の希望に基づき、追加で給付する。
【支援内容】

研修名	金額	給付予定人数	選考方法	選考対象となる成績
アメリカ語学・文化研修 –ボストン	110,000円	16～24人を想定	様式3「成績評価係数計算シート」により算出した成績評価係数により選考を実施する。詳細は、5. 応募にかかる手続き（7）参加学生及び各種の追加支援対象者の決定 を確認すること。	学部1年生 高等学校等における全履修科目の評定平均値 学部2～4年生 前年度の成績（1年間分）
イギリス語学・文化研修	120,000円			
タイ語学・文化研修	90,000円			
オーストリア語学・文化研修	110,000円			
フランス語学・文化研修	110,000円			
台湾語学・文化研修	80,000円			

【**奨励奨学金**への応募条件】
・支援内容の表に記載されている研修を志望している。
・本学学部の正規課程に在学している。

（3）各支援制度を受給するための条件
参加学生は、以下の全てを履行した後に、本経済支援を受給することができる。
①各種支援の受給に必要な振込口座の登録（本人名義口座）
②全ての説明会や事前授業、オリエンテーション等への出席
③やむを得ない事由がある場合を除く、研修先の授業及び課外活動（オプションは除く）全てへの出席
④帰国後に実施する事後授業又はフィードバックミーティングへの出席
⑤海外短期研修報告書及びアンケートの提出
⑥研修開始前後の各種効果測定（英語能力測定試験は英語による語学・文化研修参加学生のみ）の受験

※オリエンテーションの欠席は原則として認めない。やむを得ない事由（正規授業への出席等）で欠席をする場合には、事前に国際課に連絡すること。また、無届の遅刻や欠席、課題の提出遅れ等が確認できた場合は、各種支援の支給に影響を及ぼすため、注意すること。

5. 応募にかかる手続き
（1）応募資格
①本学学部又は大学院の正規課程に在学する学生（休学者を除く）であること。
②2025年度後期に、本学に在籍予定であること。
③語学力を高めるという目的意識を持ち、積極的にプログラムに参加する意志があること。
④危機管理及び感染症対策を怠らず参加する意志があること。

（2）応募受付期間（応募フォームでの応募受付）
4月14日（月）～5月7日（水）12:00（厳守）

（3）参加学生の発表
5月9日（金）12:00
kibaco「海外留学協定校情報」のお知らせへの掲示にて発表する。
派遣学生として決定後、kibaco「海外短期研修派遣学生用ページ」に登録を行う。

（4）応募方法
応募希望者は、以下の応募フォームにアクセスし、必要事項を入力し、同意書等の応募書類をアップロードの上、応募受付期間内に送信すること。
URL: https://forms.office.com/r/gcWAw2htcX　　QRコード：

応募書類の各様式を含む募集要項は、kibaco「海外留学協定校情報」及び国際センター・国際課ホームページの”研修先一覧”のページからダウンロードすることができる。
URL: https://www.ic.tmu.ac.jp/study_overseas/list_for_training.html

○応募希望者全員

応募書類	注意事項
1. 証明写真	スマホでの撮影可（4x3の比率になるように調整してください）。
2. 同意書【様式1】*	各項目をよく読み、全ての項目にチェック（✓）をしてから署名すること。 保証人は、入学時に申請した人物と同じ人物とすること。
3. 健康状況申告書【様式2】*	各項目の記入及び項目へのチェックをして提出すること。渡航にあたり健康上不安がある場合等には事前に医師に相談、確認のうえ応募すること。 （万一、提出された健康状況申告書に重大な不安要素等がある際には決定取消となる場合もあり、その時点で払込済の旅費その他に発生する旅行代金のキャンセル料等は学生の自己負担となる。）
4. 学生証の写し	表面のみ
5. パスポートの顔写真付きページのコピー	有効期限が2026年1月以降になっているか確認すること。 パスポート未取得、もしくは有効期限が上述の期間より短い場合は、 **参加学生として決定次第、直ちに発給もしくは更新の手続きを進める**こと。 ※パスポートの発給・更新には時間がかかるため、注意すること！ 新規発給に必要な戸籍謄本（原本）は、本籍地の市区町村にて発行可能。 官公署が発行した顔写真付きの本人確認書類（例：運転免許証、マイナンバーカード等）を持っている場合は、本籍地以外の市区町村でも発行が可能となる。

*同意書【様式1】及び健康状況報告書【様式2】は、合格後に原本の提出が必要となる。必ず保管しておくこと。

○学部1年生、本年度より本学に所属する大学院1年生

応募書類	注意事項
1. 成績証明書等	高等学校等における全履修科目の評定平均値が、5段階評価で3.5以上であることが証明できる書類を提出すること。

○学部2～4年生、大学院生（本年度より本学に所属する者を除く。）

応募書類	注意事項
1. 成績評価係数計算シート【様式3】	募集要項とともに掲載しているエクセルファイルに記載された手順に沿って、前年度の成績を基に必要事項を記入すること。 ※**JASSO奨学金**については、本様式にて計算された成績評価係数が2.3未満である場合は、応募はできない。
2. 成績通知書	様式3の計算の元となる前年度の成績のみを抽出した「成績通知書」を提出すること。

（5）応募書類入力及び提出にかかる注意

①希望する研修が複数ある場合は、フォーム上で希望順位を入力すること。
②募集要項は、国際センター・国際課ホームページの、”研修先一覧”のページからダウンロードができる。
URL: https://www.ic.tmu.ac.jp/study_overseas/list_for_training.html
③今回提出する情報は、派遣先大学への申込手続き等にも使用される。各自、自分の回答を確認できるよう、応募フォームの入力後、必ず回答をダウンロードしておくこと。
やむを得ず、提出した応募情報を訂正する場合は、<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>まで連絡すること。

（6）受験番号の通知

応募フォーム提出後1週間以内に、メールにて受験番号を通知する。フォーム提出後、1週間以上経っても受験番号の通知が届かない場合は、<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>まで問い合わせること。

（7）参加学生及び各種の追加支援対象者の決定

①以下の手順にて、抽選によって参加学生を決定する。
（ア）各研修において、以下の条件を満たす応募者を抽出し、抽選によって参加学生を決定する。
・その研修を第1希望としている。
・国費外国人留学生、東京都市外交人材育成基金及び東京グローバルパートナー奨学金プログラムにて受入中の外国人留学生ではない。

・過去に実施した海外短期研修に参加したことがない。
（イ）さらに参加学生枠が残る場合は、第2希望以降の学生を、同様の手順で抽選する。
（ウ）さらに参加学生枠が残る場合は、以下に該当する学生について、第1希望から順に抽選を行う。
・国費外国人留学生、東京都市外交人材育成基金及び東京グローバルパートナー奨学金プログラムにて受入中の外国人留学生である。
・過去に実施した海外短期研修に参加したことがある。
※各手順において、参加学生が全て決定した研修については、以降の手順は実施しない。

②以下の手順にて、手順①にて決定された参加学生の中から、支援制度ごとに、追加支援対象者を決定する。
＜JASSO奨学金＞
（ア）JASSO奨学金に応募する学生（応募条件は、4．本研修における支援制度（2）各種の追加支援①日本学生支援機構による協定派遣を参照。）を抽出する。
（イ）抽出した学生を、提出された成績の高い者から順に、14名を上限として、JASSO奨学金の追加支援対象者として決定する。
※対象者が14名を下回る場合には、本奨学金枠を、奨励奨学金を希望する学生に移行することがある。
＜奨励奨学金＞
（ア）以下の条件を満たす学生を抽出する。
・奨励奨学金受給のための要件を満たしている。
・成績評価係数が2.3以上である。
（イ）抽出した学生を、提出された成績の高い者から順に、対象者への支援金額合計が想定支給総額を超えるまで、奨励奨学金の追加支援対象者として決定する。
（ウ）手順（イ）にて支援金額合計が想定支給総額を超えない場合、参加学生全体から以下の条件を満たす学生を抽出し、提出された成績の高い者から順に、支援金額合計が想定支給総額を超えるまで、奨励奨学金の追加支援対象者として決定する。
・JASSO奨学金もしくは奨励奨学金の追加支援対象者として決定されていない。
・奨励奨学金受給のための要件を満たしている。

③手順②にて追加支援対象者として決定されなかった参加学生のうち、追加支援を受けられない場合には本研修への参加を希望しない者については、参加学生としての決定を取り消し、空いた参加学生枠について、追加支援を受けられない場合でも本研修への参加を希望している者から、手順①に倣って参加学生を決定する。

（8）単位認定
オーストリア、フランス、台湾語学・文化研修については、人文社会学部専門教育科目2単位（他学部の学生も取得可）を、英語による語学・文化研修については、全学共通科目のキャリア教育科目2単位を取得することができる。単位申請・認定に係る詳細は、合格後の研修別オリエンテーションにて案内がある。
※JASSO奨学金に応募する学生は、参加学生として決定後、「海外短期異文化研修（英語）」（2単位）を必ず履修すること。

（9）参加学生決定後の予定
①全ての参加学生

日程	時間	内容	会場
5月14日(水)	12:05～ 12:55	合格者オリエンテーション （研修概要と申込手続きについて）	オンライン （リンクは派遣者用kibacoにて案内）
5月14日(水)～ 異文化理解講座	各自	研修前BEVI（効果測定）の受験	各自実施
5月21日(水)	12:10～ 12:50	異文化理解講座	対面での実施予定
7月上旬	12:05～ 12:55	外務省特別講演会	オンライン （リンクは派遣者用kibacoにて案内）
7月18日(金)	18:00～ 19:30	出発前オリエンテーション （渡航関連諸注意等について）	1号館110室
8月～9月海外短期研修			
帰国後～ 9月30日(火)	各自	研修後BEVI（効果測定）の受験	各自実施
9月30日(火)	各自	報告書とアンケートの提出締切	kibacoの課題にアップロード
10月末	—	経済支援金の支給	—

②英語による語学・文化研修の参加学生

日程	時間	内容	会場
5月29日(木)	18:00～ 19:30	短期研修事前授業① ～Diversity & Inclusion～	6号館402教室
5月29日(木)～ 事前授業②	各自	研修前英語能力測定試験	各自実施
6月12日(木)	18:00～ 19:30	短期研修事前授業② ～インタビュー調査の準備～	6号館402教室
7月10日(木)	18:00～ 19:30	短期研修事前授業③ ～現地調査の発表会～	6号館402教室
9月27日(土)～ 10月3日(金)	各自	研修前英語能力測定試験	各自実施
9月30日(火)	14:00～ 16:00	短期研修事後授業 ～インタビュー調査報告会～	6号館402教室

③オーストリア語学・文化研修の参加学生

日程	時間	内容	会場
5月23日(金)	12:10～ 12:50	異文化研修(独文)ガイダンス	5号館653教室
7月11日(金)	12:10～ 12:50	異文化研修(独文)事前授業	5号館653教室
9月30日(火)	14:00～ 16:00	フィードバックミーティング	国際交流会館　大会議室

④フランス語学・文化研修の参加学生

日程	時間	内容	会場
5月21日(水)	12:10～ 12:50	異文化研修(仏文)ガイダンス	5号館504仏文演習室
6月25日(水)	12:10～ 12:50	異文化研修(仏文)個別検討会	5号館504仏文演習室
9月30日(火)	14:00～ 16:00	フィードバックミーティング	国際交流会館　大会議室

⑤台湾語学・文化研修の参加学生

日程	時間	内容	会場
5月29日(木)	18:00～ 19:30	中文教室オリエンテーション	5号館314演習室
6月26日(木)	18:00～ 19:30	中文教室事前研修	オンライン (リンクは中文教室より案内)
9月30日(火)	14:00～ 16:00	フィードバックミーティング	国際交流会館　大会議室

(10)応募にあたっての注意

①研修費用は、参加学生数の増減、為替レートの変動等により変更される場合がある。

②必ず保証人の同意を得たうえで同意書を提出すること。申込時に未成年の場合、保証人は保護者とする。

③応募資格について確認が必要な場合は、事前に海外留学相談室または国際課に相談すること。

④海外短期研修に応募を希望する者で、障がいを有する等、研修参加にあたり特別な配慮を希望する者は、応募前になるべく早く国際課に相談すること。応募後の申し出については、原則対応ができない上、応募後の辞退も認められないため、注意すること。

⑤参加学生に決定した後は、原則として辞退することはできない。現地派遣研修が危険情報レベルの上昇等の理由により実施できず、オンラインプログラムに切り替わった場合も同様とする。

⑥派遣プログラムについては、国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態の発生または治安の悪化や危険情報の更新等により、研修前または研修中に、中止(途中帰国)を決定する場合がある。既に支払が発生している費用については、返金ができない可能性があることを理解した上で応募すること。また、万一の際は大学の決定及び指示に従うこと。

⑦現地派遣の場合、病気・事故・事件等の万一の場合に備え、派遣全期間（自宅出発日から帰宅日まで）について、本学の指定する保険会社及び補償内容の「海外旅行保険」と、本学の指定する「海外危機管理システム」に加入すること。この加入費用（20,000円程度）は自己負担となる。また、海外旅行保険が研修先の指定する補償要件を満たさない場合、研修先が指定する保険にも別途加入する必要がある。
⑧本研修は長期休業中の日程となるため、次学期の授業開始日及びガイダンス等の日程を確認しておくこと。また、入国条件や検疫体制、水際対策等の変更により、隔離等が発生する可能性を考慮し、授業等を欠席せざるを得ない場合があることを理解すること。
⑨参加学生は、研修期間が授業や試験等、自身の学事日程に重なることがないよう応募前によく確認すること。応募後、学事日程との重複により研修に参加できないことが判明した場合でも、返金はできない。
⑩参加学生は、対象となる全てのオリエンテーションや事前授業、効果測定やフィードバックミーティング等に参加すること。授業などのスケジュールと重なる場合には、必ず国際課へ事前に連絡すること。
⑪本プログラムは研修であり、旅行ではないことを理解すること。参加学生決定後の各派遣先への申込手続き、費用の支払い、必要となる査証の手配等は個人で実施することとなる。
⑫応募者多数の場合、**以下に該当しない**学生が優先される。
・国費外国人留学生
・東京都市外交人材育成基金及び東京グローバルパートナー奨学金プログラムにて受入中の外国人留学生
・過去に実施した海外短期研修（夏期・春期）に参加した学生

【お問合せ先】
国際課（南大沢キャンパス）短期研修担当
月～金 9:00 – 17:00（12:30 – 13:30を除く）
Email: shortdoc@jmj.tmu.ac.jp

【様式 1】

同 意 書

東京都立大学 学長 殿

私は、以下の全事項について内容を十分に理解し、同意した上で2025年度夏期海外短期研修に応募いたします。

年　　月　　日

学修番号＿＿＿＿＿＿　**学生署名**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（自署）

各研修の希望順位

①アメリカ語学・文化研修−アトランタ	（　　）	②アメリカ語学・文化研修−ボストン	（　　）
③イギリス語学・文化研修	（　　）	④カナダ語学・文化研修	（　　）
⑤タイ語学・文化研修	（　　）	⑥オーストリア語学・文化研修	（　　）
⑦フランス語学・文化研修	（　　）	⑧台湾語学・文化研修	（　　）

保証人は、本同意書内の記載事項に同意し、また学生本人が同意事項を遵守することを保証いたします。

保証人署名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（学生との関係：　　）（自署）

内容を十分に理解し、同意した項目について、応募者本人が、ボックスにチェック（✓）を記入すること。

＜参加申込書提出前に留意すべきこと＞

☐ 応募者及び保証人は、共に募集要項を熟読し理解した上で、本研修に応募している。
☐ 参加学生の決定は、本学が定める方法により本学が行うことを理解している。
☐ 応募者は、海外短期研修に係る費用や支払期限について十分理解し、保証人等費用負担者の了解を事前に得た上で応募している。
☐ 応募者は、参加学生として決定後、原則として研修の辞退は認められず、また研修がオンライン実施となった場合でも同様であることを理解している。
☐ 参加学生としての責務を怠った、または参加学生として適当でないと学長が認めた場合には、経済支援の支給を取り消す場合があり、既に支払った旅費等については払い戻しが不可となることを理解している。
☐ 本学の研修運営、広報等の情報共有のため、研修中の学修や生活情報を本学へ提供し、留学イベント及び留学冊子等において、自身の体験を伝える等の協力ができる。
☐ 研修先での成績や語学試験のスコア等を、本学が研修先や実施機関から入手することに同意している。
☐ 研修に係る研修参加費用の徴収、その他事務手続きを本学が指定する旅行代理店（以下、代理店という）が行う場合があることを理解している。
☐ 本学が、研修実施及び緊急時の対応に必要な範囲で、研修先や代理店等へ個人情報を提供することに同意している。
☐ 危機管理及び感染症対策を怠らず参加する意志をもち、研修に参加することができる。
☐ 派遣決定から研修修了までの各時点において、渡航先国または日本の方針により必要となる手続き等については各自で行い（費用本人負担）、その手続きや必要書類の提出遅れ、未提出等により発生するキャンセル料等について、自己負担となることを理解している。

＜参加決定後からプログラム開始までに留意すべきこと＞

☐ 海外短期研修参加にあたり、出席が義務付けられているオリエンテーションや説明会、各種効果測定等は、全て参加必須であることを理解している。
※欠席は、正規授業への出席等やむを得ない事由以外は原則認めない。無届の遅刻や欠席があった場合は、経済支援を支給しない場合がある。
☐ 研修参加に必要な諸手続き（研修先に提出する各種書類の作成、参加費用の支払等）は、自らの責任において行う。

〈裏面につづく〉

□ 各種提出物や申込み等の期限を厳守し、国際課からの連絡については、迅速に確認する。
□ やむを得ない事由により、プログラムへの途中参加や参加のキャンセル等が発生した場合であっても、払い戻しができないことを理解している。

＜プログラム開始後に留意すべきこと＞

□ 国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態の発生または治安の悪化や危険情報の更新等により、研修前または研修中に、中止（途中帰国）を決定する場合があり、既に支払が発生している費用については、返金ができない可能性があることを理解し、万一の際は大学の決定及び指示に従うことができる。
□ 本研修は長期休業中の日程となるため、次学期の授業開始日及びガイダンス等の日程を確認する。また、入国条件や検疫体制、水際対策等の変更により、隔離等が発生する可能性を考慮し、授業等を欠席せざるを得ない場合があることを理解している。
□ 研修中は、本学の学生として責任ある行動をし、研修先での学業に精力的に取り組む。
□ 研修終了後、各種提出物の提出、またフィードバックミーティングへ出席する。

【健康状況申告書】

現在の健康状態について、以下のQ1～Q4の項目のa.またはb.に〇印をつけ、該当するところにはできるだけ詳しくご記入いただき、下部「申告内容」欄にご署名の上応募書類とともに提出をお願いします。
※下記の情報は、今回の海外渡航における参加希望者の健康状態の確認のためにのみ使用し、それ以外の目的では使用しません。

Q1： 現在医療機関に通っているケガや病気がありますか。

a. ない　　b. ある

ある の場合、 いつ(　　年　　月頃)から
疾患名(　　)

Q2　過去3年の間に大きなケガや病気、手術をしたことがありますか。

a. ない　　b. ある

ある の場合、 いつ(　　年　　月頃)
疾患名(　　)

Q3　現在医師による運動や行動の制限がありますか。

a. ない　　b. ある

ある の場合、 内容(　　)

Q4　その他、健康状態において留意すべき点、もしくは気になる点はありますか。(アレルギーを含む)

a. ない　　b. ある

(b.ある の場合は内容)

_____

_____

_____

申告内容:

私は、海外渡航を伴う_____年度_____期海外短期研修への参加にふさわしい身体状況にあることを申告します。

令和　　年　　月　　日

参加申込者　氏名(署名)

_____

保証人　氏名(署名)

_____

【様式3】

2025年度夏期海外短期研修　成績評価係数計算シート

学修番号		学生氏名	
学部生	学部	学科	年
大学院生	研究科	博士前期□ 博士後期□	年

【成績評価係数の計算手順】

※学部１年生、本年度より本学に所属する大学院１年生は、本様式の提出は不要です。
　募集要項に記載の成績証明書等を提出してください。

１．Campus Square for WEBから、前年度の成績のみを抽出した「成績通知書」を出力してください。

２．「成績通知書」に記載の「成績」ごとに、「単位数」を記載してください。

成績	5	4	3	2	1	0	合/否
単位数							

※注意事項※

①前年度の成績のみを記載すること。

②単位数を記載すること。※科目数ではありません！

③合否による評価がない場合には、「合/否」欄は空欄で構いません。

３．成績評価係数が表示されていることを確認してください。

「JASSO奨学金応募可否」が「非」の場合は、JASSO奨学金への応募はできません。

成績評価係数	JASSO奨学金 応募可否

※自動計算のため、表示された数字は編集しないこと。

入力後、本Excelを保存し、成績通知書と併せて応募フォームに提出してください。

本様式において、入力不備や不審な点が確認された場合は、理由の如何によらず経済支援追加枠への応募を取り消します。

Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。
プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。
ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
大学名	Georgia Tech Language Institute(GTLI)
プログラム名	Intensive English Program(IEP)
プログラムの概要	The Georgia Tech Language Institute (GTLI) offers innovative and high-quality English language programs that empower international students and professionals to excel in academic, professional, and cross-cultural environments. The Intensive English Program (IEP) at the Georgia Tech Language Institute is designed for non-native speakers of English who want to improve their English communication skills for academic, professional, or personal goals.
プログラムについての ウェブサイト	https://esl.gatech.edu/
スケジュール例	Include as attachement
滞在先	Homestay arranged by Atlanta Homestay
問い合わせ先	rebecca.ott@pe.gatech.edu
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	"Fall 1, 2025" for 4 weeks (Aug 18th - Sep 13th)
現地住居到着日	Arranged with homestay
プログラム費用	1,576 USD
住居費用	2,764 USD
必要となるVISA・査証	F-1 Visa
支払方法	Program fee: Flywire Accommodation fee: Credit card
申込期限	June 1st, 2025
支払期限	July 1st, 2025
3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、主に大学で使用する英語力の向上に加え、派遣先でのホームステイ及び現地に住む人々へのインタビュー等を通し、ダイバーシティとインクルージ ョンについて学ぶ短期留学プログラムである。
期待する研修の効果	アカデミックな語学スキルや、その他中・長期の留学に必要となるスキルの習得。 現地の方々との交流を通したダイバーシティとインクルージョンに関する理解の向上。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	約40万円（参加者が10名以上の場合） *空港送迎を含まない
渡航・帰国予定	2025年8月16日 日本発 →2025年9月14日 現地発
その他	応募人数が、航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は以下の便を個人手配することとなる。（国際課から案内があるまで、手配はしないこと。） 往路：8月16日 DL294便 復路：9月14日 DL295便 本研修に必要なVISAはF-1 VISAであり、取得には約10万円が必要となります。

Typical IEP Schedule (Student View)

When students apply, they will be directed to an online Placement Test that will determine what level they will be placed in (200, CEFR A1- 700, CEFR B2+/C1). All levels follow the same daily schedule.

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:00-10:05	Writing Course	Writing Course	Writing Course	Writing Course	No IEP Classes; Culture, History, or Business Field trips can be arranged on these days
10:20-11:25	Reading Course	Reading Course	Reading Course	Reading Course	
LUNCH – All IEP students					
12:55-2:00	Grammar Course	Grammar Course	Grammar Course	Grammar Course	
2:15-3:20	Speaking & Listening Course	Speaking & Listening Course	Speaking & Listening Course	Speaking & Listening Course	
Evening Activities	Free time to do homework and/or explore local Atlanta eateries and social events			Language Café: LI hosts events and activities on site	

SAMPLE R400 WEEKLY SYLLABUS:

	Skills and Strategies	**Materials and Topics**
Week 1	Introductions Syllabus Diagnostic Test Reading Skill: Gist and pros/cons	Unit 7, Reading 1: Powering the Planet pp. 106-111
Week 2	Pre-reading: Making Predictions (skimming to collect key words and ideas) Vocabulary: derivation/ word forms, compound words Reading Skill: Detail vs main idea vs paraphrase	Con't Unit 7, Reading 1: Powering the Planet, pp. 106-111 Unit 7, Reading 2: City of the Future, pp. 112-118 Outside Reading about Renewable Energy

		Unit 8, Reading 1: China's Grand Canal, pp. 122-128
Week 3	**Pre-reading: Reading Headers** **Vocabulary: collocations** **Reading SKill: Scanning for numbers/inferences/ Synthesizing ideas**	Con't Unit 8, Reading 1: China's Grand Canal, pp. 122-128 Unit 8, Reading 2: Highway of Dreams, pp. 129-134 Outside Reading about Engineering Feats
Week 4	**Exam 1: Units 7-8** **Vocabulary: Compound words/ collocations** Reading skills: evaluating pros and cons/ application/ coherence	Unit 9, Reading 1: The Power of Virtual Reality, pp. 138-144 Unit 9, Reading 2: High-Flying Helpers, pp. 147-150

Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。
プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。
ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
大学名	Massachusetts Institute of Technology (MIT)
プログラム名	AI + X Blended Learning Programs
プログラムの概要	https://www.blendedlearn.org/aix-research-plan
プログラムについての ウェブサイト	https://www.blendedlearn.org/aix-research-plan
スケジュール例	https://www.blendedlearn.org/aix-research-plan
滞在先	Homestay arranged by Student Roomstay
問い合わせ先	https://guide.blendedlearn.org/#page=24

2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	8/18/2025 - 8/29/2025
現地住居到着日	2025/8/16
プログラム費用	5,950 USD
住居費用	1,350 USD
必要となるVISA・査証	ESTA or B-2Visa
支払方法	Online within Student's own learning platform
申込期限	2025/5/31
支払期限	2025/6/30

3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、６か月のオンラインコース（参加自由）＋２週間の現地プログラムを通して、英語による特別科目の受講やリサーチワーク及びディスカッションを行うプログラムである。現地プログラムでは、特別科目に加え、国際色豊かな留学生と現地学生と協働するワークショップやフィールドトリップ等も用意されており、国際交流の輪を広げながら、英語の実用的な運用能力及び異文化理解力を更に高めることができる。
期待する研修の効果	英語を学ぶのではなく、英語を学習のための言語として使用するプログラムであり、現地学生及び留学生との協働や交流を通して、海外大学での学習や研究に必要なスキルや、異なる文化圏からの学生との交流におけるスキルを身につけることを期待する。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	-
渡航・帰国予定	2025年8月16日日本発、8月31日現地発

	その他	６か月のオンラインコースの受講は任意だが、受講する科目や受講数、成績等により、現地大学からのRecommendation letterを発行してもらうことができる。 専攻による受講制限はなし。参加学生として決定後、現地大学によるオンラインの面接選考がある。 本研修については、航空券の団体手配ができないため、以下の便を個人手配することとなる。 往路：8月16日 JL008便 復路：8月31日 JL007便 （2月27日時点：約30万円）

Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。
プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。
ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
大学名	SOAS University of London
プログラム名	International Summer Programme
プログラムの概要	If you are an international student and want to study academic English or have the chance to study a range of subjects, then come to SOAS, University of London in the centre of London. SOAS offers a range of 3 and 6-week summer courses for English language development and introductions to academic subjects too. These courses combine academic study and English development in an interactive way and provide a great introduction to studying at an English-speaking university. Our International Summer Programme takes place on the main SOAS campus in central London, giving students from around the world the opportunity to experience campus life in Bloomsbury while making the most of everything that a major capital city like London has to offer. As well as English Language Skills courses, students can study academic subject courses like: History of Art, Literature, Media and Communications, International Relations, Environment and Development Global Business Studies. We recommend that students choosing an English-based course have a minimum level lower intermediate English (4.5 IELTS or equivalent) and for Academic Subject Courses they have at least an intermediate level of English (5.5 IELTS or equivalent)
プログラムについての ウェブサイト	https://www.soas.ac.uk/international-summer-programme-english-language
スケジュール例	Students normally study 18-20 hours a week, with around 4 hours classes per day. 10.00-12.00 and 13.00 - 15.00 For English Language Skills classes, there are literacy (reading and writing) classes in the morning and oracy (speaking and listening) classes in the afternoon. For academic subject classes students have two lectures per week with linked lecture previews, reviews, case studies and tutorial seminars. Each week there are additional sessions focused on the students' project work. Students also have a study trip to a relevant location in London - art gallery, museum, etc
滞在先	Near campus dormitory with private room;
問い合わせ先	summer@soas.ac.uk

2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	18th August - 5th September 2025
現地住居到着日	The day before tne course starts.
プログラム費用	£2,200 (£1980 with 10% discount for students from partner universities) for 3 weeks, £3960 for 6-weeks and £5940 for 9 weeks.
住居費用	Not available currently (Estimated rate: £60/night) Price 2024: £52.50 per night, or £1050 for a three-week course

	必要となるVISA・査証	Eta or Standard Visitor VISA
	支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master); bank transfer
	申込期限	5 weeks before the start of each course.
	支払期限	A month before the start of each course
3. 国際センター・国際課からの追加情報		
	研修の目的	本研修は、英語によるアカデミックスキル能力を高め、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的とし たプログラムである。 英語を学ぶコース、メディアや国際関係論等の正規コースの計３つが用意されており、その１つのコースを選択する。選択したコース及び国際色豊かな学生寮での生活を通じて、語学力の向上だけでなく、日本以外の地で専門分野について学び、異文化理解力と、多角的な視野を養うことができる。
	期待する研修の効果	アカデミック英語について、特定の分野におけるスキルアップを図り、英語運用能力の更なる向上や、将来的に中・長期 の留学に必要な語学能力を習得することを期待する。
	渡航費 (団体手配が可能な場合)	約40万円 *空港送迎を含む
	渡航・帰国予定	2025年8月17日日本発 →2025年9月6日現地発
	その他	応募人数が、航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は以下の便を個人手配することとなる。（国際課から案内があるまで、手配はしないこと。） 往路：8月17日 BA008便 復路：9月6日 BA005便

Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。
プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。
ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報

大学名	Renison University College
プログラム名	General English at Renison (GEAR)
プログラムの概要	The General English at Renison (GEAR) program is a 4-week (96 total hours) English language program at Renison University College. It is targeted towards university students studying in any field (i.e. it is not specific to a particular discipline). The goals of the program are to help students develop their language skills, improve their written and spoken confidence in English, and improve their knowledge of local and Canadian culture. The program also includes a variety of evening and weekend optional activities and excursions that complement the in-class programming.
プログラムについてのウェブサイト	https://uwaterloo.ca/english-language-institute/programs/general-english
スケジュール例	SAMPLE Monday: 9:30 - 11:30 am (Presentation Skills); 1:00 - 4:00 pm (Cultural Studies) Tuesday: 9:00 - 10:30 am (Integrated Skills); 10:30 - 12:00 pm (Cultural Studies); 1:00 - 3:00 pm (Presentation Skills) Wednesday: 9:00 am - 12:00 pm (Listening and Speaking); 1:30 - 3:00 pm (Integrated Skills) Thursday: 9:00 am - 12:00 pm (Integrated Skills); 1:00 - 3:00 pm (Presentation Skills) Friday: 9:00 am - 12:00 pm (Listening and Speaking); 1:00 - 2:30 pm (Cultural Studies)
滞在先	Homestay
問い合わせ先	Andrea Brandt for fee or registration inquiries related to homestay (andrea.brandt@uwaterloo.ca); Laura Mutton for homestay inquiries during the program (laura.mutton@uwaterloo.ca)

2. 今期のプログラムに関する情報

プログラム期間	Tuesday, September 2, 2025 - Friday, September 26, 2025
現地住居到着日	Sunday, August 31, 2025
プログラム費用	Program fees inlcude: $1388 tuition($1735 before discount); $80 student services fee; $63 health insurance fee; $180 estimated round trip airport transportation fee. Additional fees (typically $15 - $50 per trip) will apply for optional trips and excursions - students can pay for optional trips during the program.
住居費用	Homestay fees: $1900 CAD (includes placement fee, 4-week homestay fees (up to 28 nights, 3 meals per day) +Local bus pass fee: $110
必要となるVISA・査証	Eta or Visitor VISA
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master);Credit card (American Express);Convera GlobalPay (https://students.convera.com/#!/landing);
申込期限	May 23, 2025 - this is a suggested deadline (Renison is flexible on the deadline). If a student needs to apply for a Canadian visa based on their country of citizenship, then the visa processing time needs to be taken into consideration for the application deadline. To check visa processing times: https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/services/application/check-processing-times.html
支払期限	2025/6/20

3. 国際センター・国際課からの追加情報

	研修の目的	本研修は、英語によるコミュニケーション能力を磨き、グローバルな視野とグローバル社会への適 応力を養うことを目的としたプログラムである。週 5 日ほど現地大学から提供される授業外のアクティビティやフィールドトリップ等を通して、カナダの歴史や文化を学ぶことにも重点を置いて いる。
	期待する研修の効果	レベルにより学習目標（レベル1-5：英語学習の基礎となる4 技能の向上。 レベル6-9：大学入学準 備講座） が設定されており、集中的な英語クラスを通し英語運用能力の更なる向上や、将来的に 中・長期の留学に必要な語学能力を習得することを期待する。また、カナダの文化・歴史等につい ても学ぶ。
	渡航費 (団体手配が可能な場合)	約35万円（参加者が14名以上の場合） *空港送迎を含む
	渡航・帰国予定	2025年8月31日日本発 →2025年9月27日現地発
	その他	応募人数が、航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は以下の便を個人手配することとな る。（国際課から案内があるまで、手配はしないこと。） 往路：8月31日 AC002便 復路：9月27日 AC001便

Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。
プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。
ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
大学名	Mahidol University International College
プログラム名	MUIC Tailor-Made Program
プログラムの概要	This 2-week program provides students and participants opportunities to gain knowledge while experiencing Thai culture in a short period. Spending one term abroad for wider experiences and greater opportunities in life may be an impossible goal for many students, but what if you can get those experiences you dream of in just 2 weeks? Throughout the year, activities in diverse fields with extra hours of real cultural life are designed and developed to provide you with well-rounded experiences.
プログラムについてのウェブサイト	https://muic.mahidol.ac.th/eng/study-abroad/short-term-programs/muic-tailor-made-program/
スケジュール例	Classes take place Monday to Friday (3 - 6 hours/day) Cultural activities and local cultural visits will be provided on weekends.
滞在先	Near campus dormitory with twin-sharing room
問い合わせ先	icshortterm@mahidol.ac.th
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	8/31/2025 - 9/13/2025
現地住居到着日	2025/8/31
プログラム費用	THB 29,500
住居費用	13,000 THB/1 room (twin-sharing) + THB 500/person = 7,000 THB/person if every participant can share a room
必要となるVISA・査証	Visa on Arrival
支払方法	Online within Student's own learning platform
申込期限	June 30th
支払期限	July 31st
3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、英語によるコミュニケーション能力を磨き、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。コーススケジュールにフィールドトリップや異文化交流の時間が設けられており、英語能力だけでなく、タイの歴史や文化を学び、異文化適応力を養うことにも重点を置いて いる。
期待する研修の効果	英語運用能力の更なる向上や、将来的に 中・長期の留学に必要な語学能力を習得することを期待する。また、タイの文化・歴史等についても学び、異文化と実際に触れ合うことで、異文化適応力の向上を図る。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	-
渡航・帰国予定	2025年8月31日日本発、9月13日現地発
その他	現地大学が指定する便を個人手配することとなる。 往路：8月31日 TG683便 復路：9月13日 TG682便 （2月18日時点：約11万円）

Schedule for Summer English Program 2025 at MUIC (Tentative)

No	Date	Time	Activity	Hours
1	Aug 31st, Sun	8:00	Meet at Haneda Airport Terminal Hall	
		10:35- 15:40	Depart from Haneda/Flight TG683/Arrive at Suvarnabhumi 15.05	
		17:30 - 19:00	Airport transportation to Salaya Campus	
		19:00 - 20:00	Dinner at shopping mall (TESCO or Central)	
		21:00	Check in the accommodation	
2	Sep 1st, Mon	08:30 - 10:00	Introduction to MUIC, Orientation and Program in brief	
			Self Introduction Session	
		10:00 - 12:00	Introduction to Thailand and Culture (2 hrs)	
		12:00 - 13:50	Welcoming Lunch	
		14:00 - 16:00	Thai language survival (2 hrs)	
		17:00 -18:30	Campus tour and MUIC Tour by student helpers	
3	Sep 2nd, Tue	10.00 - 13.15	English Language Class-1-(3 hrs)	3
			Lunch on your own	
		14.15 - 17.15	English Language Class-2- (3 hrs)	3
4	Sep 3rd, Wed	09.00 - 12.15	English Language Class-3- (3 hrs)	3
			Lunch	
		13.30 - 16.30	Thai Dance (3 hrs) at College of Thai Dramatic Arts	
5	Sep 4th, Thu	AM	Brush up session (Study on their own)	
			Lunch on your own	
		13.00-16.15	English Language Class-4- (3 hrs)	3
6	Sep 5th, Fri	10.00 - 13.15	English Language Class-5- (3 hrs)	3
			Lunch on your own	
		14.15-15.15	English Language Class-6- (1 hrs)	1
		16.00-19.30	Amphawa Floating Market	
7	Sep 6th, Sat	AM	Brush up session (study on their own)	
			Lunch on your own	
		PM	Wat Arun, Wat Po, Museum Siam, and Jodd Fair	
8	Sep 7th, Sun	AM	Ayutthaya tour and dress up in Thai Costume	
			Visit Arts of Kingdom Museum	
			Lunch will be provided	
		PM	Visit temples (2 temples)	
			Visit Elephant camp (no riding)	
9	Sep 8th, Mon	AM	Brush up session (Study on their own)	
			Lunch on your own	
		13.00-16.15	English Language Class-7- (3 hrs)	3
10	Sep 9th, Tue	AM	English Language Class-8- (3 hrs)	3
		PM	Mahasawat Canal tour - Orchid farm - Lotus Farm with lotus folding - Rice Cracker with making rice cracker snack	3
11	Sep 10th, Wed	10.00 - 13.15	English Language Class-9- (3 hrs)	3
			Lunch	
		14.15 - 17.15	English Language Class-10- (3 hrs)	3
12	Sep 11th, Thu	AM	English Language Class-11- (3 hrs)	3
		PM	Preparation for presentation	
13	Sep 12th, Fri	09.00 - 12.00	Final presentation (both group 1 and group 2)	3
			Lunch	
		15.00 - 17.00	Thai cooking (2 hrs)	
		18:00	Closing ceremony	
14	Sep 13th, Sat	AM	Check out at the accomodation	
		11:00-17:00	Arrive at Siam Paragon, Free time in Bangkok (shopping, excursion)	
		17:00	Move from Salaya campus to Suvarnabhumi airport	
		19:00	Arrive at Suvarnabhumi airport	
		23:15	Depart from Suvarnabhumi /Flight TG682-Arrive at Haneda 06.55	
15	Sep 14th, Sun	6:55-8:00	Immigration procedure at Haneda airport	
		8:00	End of the program	

Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。
プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。
ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
大学名	University of Vienna
プログラム名	Summer Intensive Courses
プログラムの概要	We have been welcoming pople form all over the world to the Summer Intensive Courses for German at the Language Center of the University of Vienna for more than 100 years. The international atmosphere mixed the the flair of the most livable city in the world provides the best basis for making frinds and enjoying learning the langauge. In our German courses, you can start learning German as a beginner or build up on existing skills. Meticulous placement tests before the start of the course ensure that you find the right course at a proficiency level within the range from A1 to C2.
プログラムについての ウェブサイト	https://sprachenzentrum.univie.ac.at/en/german-courses/summer-intensive-courses/
スケジュール例	Duration: 3 weeks, 56 teaching units Intensity: 5x/week, 4 units/day 1 teaching unit = 45 minutes Course time: Monday–Friday, mornings The course starts on Tuesday of the first course week.
滞在先	dormitory at convenient location (max. 30 minutes by public transport)
問い合わせ先	sprachenzentrum@univie.ac.at
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	1 - 19 September 2025
現地住居到着日	31 August 2025 (Sunday, check-in 12 - 20 hrs)
プログラム費用	€ 1,305 including accomodation fee
住居費用	Included in the program fee
必要となるVISA・査証	Not needed for Japanese passport holders. Schengen visa would be required for the students from other country.
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master);
申込期限	Students can register as long as we have vacancies. We would appreciate to receive the bookings in April.
支払期限	When students register and pay individually accommodation can only be reserved upon receipt of the full payment.
3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、現地でのプログラム、国際色豊かな学生との寮での共同生活や滞在を通し、ドイツ語及びドイツ語圏の文化を学び、その理解を深め、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。 派遣先大学および滞在先がウィーンの中心地に位置しており、現地の音楽や美術、芸術へのアクセスがしやすい環境が用意されている。
期待する研修の効果	ドイツ語初級者から大学入学準備コースまで、初級から中上級のドイツ語能力を持つ学生を対象としたレベル別のクラス編成による授業を世界諸地域から参加する学生とともに受講し、実践的なドイツ語によるコミュニケーション能力を身につけることを期待する。

	渡航費 (団体手配が可能な場合)	約30万円（参加者が10名以上の場合） *空港送迎を含む
	渡航・帰国予定	2025年8月31日日本発、9月20日現地発
	その他	応募人数が、航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は以下の便を個人手配することとなる。（国際課から案内があるまで、手配はしないこと。） 往路：8月31日 OS052便 復路：9月20日 OS051便

Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。
プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。
ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
大学名	Lyon Catholic University (UCLy) - French Language and Culture Institute (ILCF)
プログラム名	Intensive Summer French Programme
プログラムの概要	French Language and Culture 76 hours of French classes (20 hours per week) + cultural activities included in the total cost
プログラムについての ウェブサイト	https://www.ilcf.net/en/trainings/intensive-summer-courses-july-august-and-september/
スケジュール例	Monday: 8h30-12h30 Tuesday: 8h30-12h30 / 13h30-15h30 Wednesday: cultural activities and excursions Thursday: 8h30-12h30 Friday: 8h30-12h30 / 13h30-15h30
滞在先	UCLy residence, with private room;Homestay (homestay option very limited in August);private residences;
問い合わせ先	ilcf@univ-catholyon.fr
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	September: from 2 to 26 September 2025
現地住居到着日	Possible the first day of the month after prior acceptation from the residence
プログラム費用	Public Fee: 980 euros per student, for one month (courses and excursions included) + 13 euros (UCLy civil liability insurance) Preferential Tuition for TMU, please see below.
住居費用	From 659 euros per month at UCLy residence (+ 400 euros refundable security garantee) - To be confirm with the accommodation service sl@univ-catholyon.fr and/or UCLy residence Saint-Bernard inscription@mde-lyon.fr
必要となるVISA・査証	Not needed for Japanese passport holders. Schengen visa would be required for the students from other country.
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master);Bank transfer;
申込期限	It depend on the session. We recommend to confirm application a minimum of 3 months before the beginning of the session. It could be: Nomination deadline: by May 6, 2025 Application deadline: by May 23, 2025 Can be adapted following your recruitment timeline. Accommodation prebooking is highly recommended for partner as soon as promotional session start.
支払期限	3 weeks before the beginning of the session
3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、言語と文化を結びつけたプログラムを通し、フランス語及びフランス文化を学び、その理解を深め、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。 プログラム内に、現地家庭でのディナーが含まれており、語学を学ぶだけでなく、派遣先に住む人々との交流を通して、実践的な語学力と異文化適応力を向上させることができる。
期待する研修の効果	初級から上級まで、レベルごとに学習目標が設定されており、フランス語運用能力の更なる向上や将来的に中・長期の留学に必要な語学能力を取得することを期待する。

	渡航費 (団体手配が可能な場合)	約39万円（参加者が10名以上の場合） *空港送迎を含む
	渡航・帰国予定	2025年8月31日日本発 →2025年9月27日現地発
	その他	応募人数が、航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は以下の便を個人手配することとなる。（国際課から案内があるまで、手配はしないこと。） 往路：2025年8月31日 EK319便→9月1日EK81便 復路：2025年9月27日 EK82便→9月28日EL318便 （ドバイ経由）

Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。
プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。
ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
大学名	National Taiwan Normal University
プログラム名	3 weeks express program
プログラムの概要	Course theme: 3 Weeks Express Program Target group: 18~75 yrs Total hours: 45 hours of language class including placement test, 5~6 hours of culture class, 6 hours of buddy party and 18 hours of excursions. Students can choose 3 times of culture class and 3 times of excursions. There is no requirement of chinese proficiency.
プログラムについての ウェブサイト	https://service2.mtc.ntnu.edu.tw/culture/ntnumtc3week/japan/summer0.php
スケジュール例	https://service2.mtc.ntnu.edu.tw/culture/ntnumtc3week/japan/summer0.php
滞在先	We do not provide the accomodation for short-term students.
問い合わせ先	studymtc@mtc.ntnu.edu.tw
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	2025/8/11~8/29
現地住居到着日	2025/8/10
プログラム費用	39,000 TWD
住居費用	Check the website of your accommodation
必要となるVISA・査証	Not needed for Japanese. Check the details at: https://www.boca.gov.tw/cp-149-4486-7785a-2.html
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master);Bank transfer;
申込期限	July 1st, 2025
支払期限	July 1st, 2025
3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、言語と文化を結びつけたプログラムを通し、中国語及び台湾の文化を学びその理解を深め、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。 プログラム内に、フィールドトリップと文化授業が含まれており、研修先での語学力向上だけでなく、現地の文化を実際に体験し学ぶことが可能である。
期待する研修の効果	授業では、「聞く/話す/読む/書く」の4技能をバランスよく身につけるとともに、特に日本では得難い「聞く・話す」に重点を置いた実践的な中国語学習を通し、中国語の運用能力を高める。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	約13万円（参加者が10名以上の場合） *空港送迎を含む
渡航・帰国予定	2025年8月10日日本発 →2025年8月30日現地発

	その他	本研修については、現地大学による寮の手配がないため、応募者確定後、以下派遣先大学近くの大学寮を国際課が予約する。支払いは学生が、現地にて現金で決済を行う。 費用：22,990 TWD (2299TWD/日。２人1部屋で使用する場合。朝食付き） https://www.sce.ntnu.edu.tw/home/en/accommodation/ 応募人数が、航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は以下の便を個人手配することとな る。（国際課から案内があるまで、手配はしないこと。） 往路：8月10日 BR189便 復路：8月30日 BR190便